

平成 26 年度第 1 回あわらし文化財保護委員会(要旨)

1. 日 時 平成 26 年 4 月 24 日(木) 9 : 30 ~ 11 : 15
2. 場 所 あわらし市役所 203 会議室
3. 議 題 平成 26 年度文化財保護事業計画
4. 資 料 平成 26 年度文化財保護事業計画
26 年度郷土歴史資料館展示・イベントスケジュール(仮)
5. 出席者 文化財保護委員 吉田純一、由水勇、山田輝男、坂野尚、
関章人、有馬行之、藤井さち江、伊戸君枝、
吉村幸夫、長谷川勲
事 務 局 笹井和弥(文化学習課長)、能美進(郷土歴史
資料館館長)、橋本幸久(郷土歴史資料館館長
補佐)、関典夫(郷土歴史資料館主査)、新井英
之(郷土歴史資料館学芸員)、木下哲夫(郷土
歴史資料館文化財調査専門員)

6. 会 議

<委嘱状交付式>

会議に先立ち委嘱状の交付を行った。

<委員長の互選及び職務代理者の指名>

委員の互選によって吉田氏が委員長に選ばれ、委員長の指名により由水氏が委員長代理となった。

<議題>

平成 26 年度事業について、文化財保護事業・郷土歴史資料館・埋蔵文化財発掘調査事業の 3 つに分けて説明を行った。(詳細別紙資料)委員からは多賀谷左近の石廟を市が保管している経緯等について質問があった。(旧金津町時代に「多賀谷左近の墓」を町指定史跡の整備を行った際に現地にまとめてつんであった部材を保管している。)

また、郷土歴史資料館の活動についてはスケジュールを詰め込みすぎではないのか、来年度以降もこのペースで企画展を行っていけるのか、イベントを専門性のあるものと、一般の人にもわかりやすいものにはっきりと分けてメリハリをつけた方がいいのでは等の意見が出た。(例えば、講演会を専門性のあるものとし、ふるさと歴史講座は一般的なものとする。)

<その他>

来年度以降の企画展・ふるさと歴史講座について、委員の協力をお願い、

県外視察研修旅行、市内の文化財の巡回パトロール計画の話を行い閉会。

*平成 26 年度郷土歴史資料館イベントスケジュール(仮)については、一部不確定の部分がありますので保護委員会の資料として HP に乗せることは控えました。正式なものができたら郷土歴史資料館の HP や広報でお知らせする予定です。

平成 26 年度文化財保護事業計画

1 文化財保護事業

(1)文化財保護委員会

- ・文化財保護委員会(年 3 回程度)
- ・ 県外視察研修(1泊2日 行き先・時期未定)

(2)国指定史跡「吉崎御坊跡」の環境整備

- ・清掃管理委託 清掃管理・便所管理(年間)

(3)市指定文化財維持管理

- ・「雨夜塚」の説明看板取替
- ・「旧北陸道」保全
- ・文化財防火デー関連行事(H27.1)

(4)その他

- ・多賀谷左近の石廟の復元準備
- ・「本荘春日神社本殿」の修復(H25.6～H28.3)
- ・市内各種文化財の調査研究

2 郷土歴史資料館

(1)常設展示

- ・本陣飾りの入れ替え(H26.8)

(2)企画展示

- ・収蔵品展・発掘速報展・横山古墳群展の 3 回(詳細別紙)
- ・企画展に合わせ「中世の焼き物」・「ふるさとの古墳(仮)」で講演会を
発掘速報展で「成果報告」を予定

(3)ふるさと歴史講座

- ・7月以降に6回、それぞれ講師を変えて行う

(4)体験学習

- ・勾玉づくり (H26.8、1回目実施予定)、火起こし

3 埋蔵文化財発掘調査事業

(1)発掘調査出土遺物整理

- ・既出遺物整理
- ・報告書作成準備

(2)建築確認申請等各開発行為事業への現地対応(随時)

- ・発掘調査、試掘、立会い